

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



りゅーとぴあ・1コイン・コンサート vol.94
「鬼才と俊才“ピアノ”」
【2018.4.28 / コンサートホール】

米津さんの演奏を聴いて、小瀧さんのソノも聴いてみたくなり、二回聴かせていただきました。素敵な音にすっかり魅了されました。パフォーマンスも素晴らしく、楽しい時間でした。ありがとうございました。また企画してください！ (新潟市外 / 50代 / 女性)

ワンコイン・コンサートと聞いて、軽い感じがなと思っていたけど、充実していてワンコインじゃもったいないくらいでした。連弾も楽しかったです。 (新潟市外 / 20代 / 女性)



神尾真由子&ミロスラフ・クルティシエフ
デュオ・リサイタル
【2018.4.29 / コンサートホール】

楽器が生きて歌っているような錯覚に陥りました。本当に素晴らしいかったです。またぜひ新潟に来てほしいです。 (新潟市 / 30代 / 女性)

神尾さんのヴァイオリンは前々から生で聴きたいと思っていた。最前列、神尾さんの真正面で表情も雰囲気もよく伝わって最高に満足している。またライブを聴きたい。 (新潟市 / 50代 / 男性)



りゅーとぴあプロデュース『人形の家』
【2018.5.10 / 劇場】

初めて『人形の家』を見ました。古くさい?と思いましたが、大変素晴らしかった。男も女も、切なく、愛おしい。 (新潟市 / 60代 / 男性)

女性の自立と言うよりも、夫婦愛がテーマであったように思う。ノラとヘルメルそれぞれの愛の形が異なったがゆえのすれ違い。それがおりのように溜まった8年間。クロクスタとの事件は最後の一滴でしかなかったのでは。そんな気がしました。 (新潟市外 / 50代 / 男性)



りゅーとぴあ開館20周年記念
春の能楽鑑賞会 (宝生流)
【2018.5.12 / 能楽堂】

「道成寺」、本当に鮮烈だった。乱拍子、急の舞、鐘入りなど、宗家である宝生和英氏の舞を堪能。「素袍落」は山本東次郎氏の一人舞台。数度見た茂山家との台本の違いが興味深い。 (新潟市 / 40代 / 男性)

山本東次郎氏の演技はさすが!新潟でこれだけのレベルの芸を見ることができて幸運でした。 (新潟市 / 60代 / 女性)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選で
ペア2組
4名様



レストラン
「リバージュ」(館内3F)ランチ券

プレゼント②

抽選で
ペア2組
4名様



三浦一馬キントート2018
～ガーシュウィン&ピアソラ

【公演日】
11月3日(土・祝)
15:00開演
【会場】
コンサートホール

応募方法:ご希望の商品名(①「リバージュ」ランチ券、②三浦一馬チケット)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)電話番号、(5)本誌を入手した場所、(6)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.53プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2018年8月31日(金)必着

Rivage レストラン「リバージュ」3F
TEL 025-224-7022
営業時間 ランチ11:30~14:30
ディナー17:00~20:00(LO 19:30)

緑あふれるやすらぎ壇。広いガラスに覆われた明るい開放的な空間。そしてバラエティーに富んだ料理の数々。時を忘れ、心からくつろげるお店。気軽にランチからパーティーまで、さまざまなシチュエーションでご利用いただけます。
※館内イベント状況によりラストオーダーの時間が異なりますのでお問い合わせ下さい。

今月のおすすめ (9月20日まで) ——
ピアホールプラン
 ~牛サーロインステーキとズワイ蟹 食べ放題、飲み放題~
 枝豆、ヒザ
 鶏肉とソーセージのトマト煮込み
 白身魚のソテー バルサミコ酢ソース
 本日のパスタ、ドルチェ

お一人様 ¥6,000(税込) ★お帰りのタクシー付き
 ※各種会員割引は対象外となっております。
 ※4名様より承ります。

【編集後記】

巻頭で指揮者の飯森範親さんが話していた言葉が心に残っています。「子どもにどんな才能があるかわからないから、いろいろな体験をさせてあげたい」。私たちも、子どもたちの可能性を広げるきっかけになればと思うのです。ジュニアのオーケストラ、合唱団、邦楽、そして演劇など、夏はジュニア公演が目白押し。ご家族で来場いただき、子どもの「これやってみたい」を見つけてください。(T)

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリニピア日本海、ほんぼーと、新潟市美術館、新潟美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など
 「りゅーとぴあマガジン」に関するお問合せは事業企画部 広報営業課まで
 次号vol.54は2018年10月1日発行予定です。

新潟市芸術文化振興財団はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館を一体的に管理しています。

お問合せ 休館日：毎月第2・第4日曜日、年末年始(12/29~1/3)
 ※祝日の場合はその翌日

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (11:00~19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631 (平日 10:00~18:00)
- 事業企画部 TEL.025-224-7000 (平日 10:00~18:00)
- 県民会館 TEL.025-228-4481
- 音楽文化会館 TEL.025-224-5811

RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2018 Summer vol.53 | Life with Performing Arts



その先の感動へ

SPOTLIGHT interview

Noismのカタチ
 RYUTOPIA NAVIGATION
 風の楽器パイプオルガン
 ぶらりFURUMACHI
 感動の余韻
 読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2018 Summer



子どものなかにある才能を見つけにいこう。

我が東京交響楽団の正指揮者、飯森範親さん。新潟、そして世界で活躍する名指揮者は、家に帰れば小学生と幼稚園児2人の父でもありました。今回のインタビューでは、マエストロの子育てと全ての子どもたちへの思いについてお聞きました。

©山岸伸

——飯森さんご自身はどんな子どもでしたか。

初めてオーケストラを聴いたのは0歳の時です。1964年4月3日、東京文化会館で日本フィルでした。コンサート中は全く泣かなかったそうですよ。

ピアノを習ったのは3歳から。葉山の実家(当時)には膨大な量のクラシックのレコードがありました。プロのチェリストを目指した祖父のレコードと、父も沢山持っていて1,000枚ではさかかなかった。そんな環境で、小学校4年生の時にオーマンディが指揮するラヴェルのポレロを聴いて「自分も指揮者になりたい」と思いました。



5歳の頃、東海道新幹線のホームで

——音楽以外で夢中になったことは。

幼稚園の頃からやっていた麻雀ですね。父の兄弟や同僚の相手をさせられて強くなりました。

父が小学生の私に盲牌をさせたのですが、見ずに並べて見ずに打つためには全てを覚えておく必要があります。そこで鍛えられた記憶力や集中力が、後に学業でも役立ちました。数学は神奈川県下トップクラスに。暗記も得意で「一夜漬けの飯森」と呼ばれるほどでした(笑)。教科書が映像で頭に入っていて、必要なときにプリントアウトして出す感覚です。

——飯森さんが子育てで大切にしていることは。

小学6年生と幼稚園の年少の子どもがいます。どちらもピアノをやっていますが、上の子は音楽よりもコンピューターに興味がありますね。1年生の時に私が使わなくなったPCをあげて、今ではプログラミングを始めています。子どもがどんな才能を持っているかわからないから、いろんなことをやらせてみるのを大切にしています。



14歳の頃、クフ王のピラミッドの前で

——さて、8/5(日)開催「オーケストラはキミのともだち」について教えてください。

毎年、新潟市内の全ての小学5年生を招待する「わくわくキッズコンサート」と一般向けの「特割コンサート」で指揮してきました。延べ13万人以上の子どもたちに聴いてもらい、誇りと責任感を持っていた。それが今年度からなくなると聞いて落ち込んでしまうほどだったのです。でも、「キミとも」に形を変えて復活することとなり、「何が何でもやらせていただきたい」と申し出ました。

——親しみやすく、楽しい曲のオンパレードです。

特におすすめなのが宮川彬良さんの「シンフォニック・マンボNo.5」。これは名作です。それから「パイレーツ・オブ・カリビアン」はオーケストラ音楽としても良くできています。子どもたちに生オケのゴージャスな響きを体感してほしいですね。

——最後に新潟で子育て中のお父さんお母さんにメッセージをお願いします。

サッカーでも、野球でも、将棋でも何でも良いので、ご両親から積極的に様々な体験を子どもに提示していただきたいと思えます。その一つとして「キミとも」を活用してもらえると嬉しいです。ぜひ会場でお会いしましょう!

飯森範親 Iimori Norichika

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積む。1994年から東京交響楽団の専属指揮者、2004年9月、正指揮に就任。同年より山形交響楽団の常任指揮者、2007年音楽監督に就任。2006年度芸術選奨文部科学大臣新人賞。その他にも国内外を問わず、数々のオーケストラを指揮。2001年、音楽監督に就任したドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団と「ベートーヴェン交響曲全曲」のCDをリリースしている。2014年4月から、日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。

Information

子どものための芸術文化体験事業 オーケストラはキミのともだち

【日 時】8月5日(日) 11:30開演・15:00開演
【会 場】コンサートホール
【出 演】指揮とお話:飯森範親、オーケストラ:東京交響楽団
【曲 目】パデルト / 「パイレーツ・オブ・カリビアン」メドレー
小室昌広編 / ディズニーのメロディによる管弦楽入門
エルガー / 行進曲「威風堂々」第1番 二長調 他
【料 金】小学生¥500 / 中学生¥1,000 / 高校生以上¥1,500



Noism のカタチ

日本的な身体感覚を継承し 舞踊で可視化する「空間」

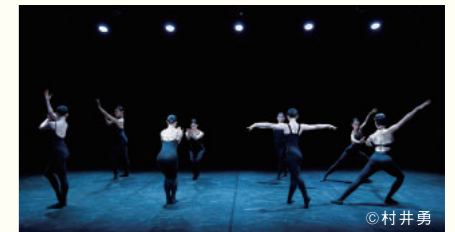
音楽、照明、衣裳……あらゆる要素が舞踊家の身体と絡み合い、互いに干渉し合って舞踊作品が生まれる。幕が開き、観客が最初に目にする「空間」も然り。Noismの空間哲学について、演出振付家の金森穰に聞いた。

「PLAY 2 PLAY—干渉する次元」で田根剛が設計した舞台美術が新作「ROMEO&JULIETS」に再登場する。「この時代だからこそ新しい物ばかりをつけて消費し続けるのではなく、過去の体験や実験を発掘して転用していきたいですね」と金森。どのような形で息を吹き込まれるのか、美術にも注目だ。

©篠山紀信

Noism1「PLAY 2 PLAY—干渉する次元」(2007年)

ワタシのNoism 公演Report



©村井勇

Noism2定期公演vol.9「Noismレパトリー」より

スタジオや稽古場でお見かけするNoism2メンバーは、かわいらしいお嬢さんたち。でも舞台上に立つと、「同じ人!?!」と思うほど、顔つきも体つきも違って見えます。

1月の「Noism2定期公演 vol.9」の「金森穰振付 Noismレパトリー」でも、まさにそう思いました。歴代Noism1メンバーが踊ってきた名シーンの数々を見事披露。何度も目頭が熱くなりました。一方の新作「私を泣かせてください」では、彼女たちの素顔が垣間見えるシーンも。ちょっとホッとしたのは私だけ?



霜鳥 彩
入社以来「月刊にいた」編集に携わり2016年より編集長。今年6月リニューアルした同誌で、Noism連載ページを継続して担当中!

Noism2 特別公演2018
『ゾーン』(水と土の芸術祭2018関連企画)

日時:7月28日(土)15:30/17:30
29日(日)15:30/17:30
会場:万代島多目的広場(屋外広場)
演出振付:榎田祥光
衣裳:山田志麻(Stem)
出演:Noism2
料金:¥1,500(整理番号付自由席)

日時:7月28日(土)15:30/17:30

29日(日)15:30/17:30

会場:万代島多目的広場(屋外広場)

演出振付:榎田祥光

衣裳:山田志麻(Stem)

出演:Noism2

料金:¥1,500(整理番号付自由席)

単なる背景ではなく、物語を説明したり補完したりするためでもなく、舞台の上に空間は在る。Noismの14年余の歴史を紐解いてみると、ホームグラウンドであるりゅーとびあ内の劇場やスタジオのほか、学校の体育館や校庭、美術館や洋館の一室、ユニークな仮設の屋外ステージなどでも公演が行われてきた。作品の演出振付とプロデュースを手掛け、ときには自身が舞踊家として舞台に立つこともある金森は、舞踊作品における空間にどう向き合っているのだろう。



©鹿原隆司

Noism1「ZONE~陽炎 稲妻 水の月」(2009年)

「公演の場所が決まった時点で『そこでどんなことをしよう』と空間が見えますし、劇場やスタジオなど、すでにイメージがある場合は自分自身で空間をつくります」。照明と同様、空間のプランもこなす金森だが、2007年の『PLAY 2 PLAY—干渉する次元』で空間設計を担当したのは建築家の田根剛だった。「まず『PLAY』というキーワードがあり、それを彼に投げてみました。衣裳などもそうですが、異分野の専門家と共にクリエイトするからには、彼らのイメージングを見てみたい。建築家がどんな発想で舞台空間をつくるのだろうと、思いもよらない提案を期待します。そうでなければ一緒にやる意味がないでしょう」と金森は話す。

「空間を意識して創作できる演出家一流」



©村井勇

Noism2×永島流新潟磚碁伝承会
『赤降る校庭さらにもう一度 火の花 散れ』(2015年)

ところで、Noismの名称の由来はいくつかあるが、そのひとつが「能」だ。「世阿弥が6m四方の舞台をつくり、その空間における所作と身体を技法化した。能はまず空間ありきです。西歐化で失われつつありますが、空間のどこに身を置かかという日本的な身体感覚を継承し、大事にしたいと常に考えています」

取材・文:松丸亜希子

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは <http://noism.jp/support/> お問い合わせは、りゅーとびあ事業企画部(TEL.025-224-7000)まで。

RYUTOPIA NAVIGATION 2018 SUMMER/AUTUMN

2018年、夏～秋のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。

日本を代表するホルン奏者2人が贈る、魅惑の懐メロ音楽ショー。

帰ってきた「ホルンで奏でる紅白歌合戦」2018
■8.4(土)14:00開演 ■コンサートホール

2015年に惜しまれつつもファイナルを迎えた「ホルン紅白」。伝説の企画が、りゅーとぴあ開館20周年を記念し、再び帰ってきます。東京交響楽団首席奏者である大野雄太と上間善之が、紅白それぞれに分かれ、男性・女性歌手を次々に演じる姿は圧巻。カラフルな衣装やキレキレのダンスなど見所も満載で、片時も目が離せません。ミュージシャンだからこそできる超一流の“笑い”を堪能しに、ぜひりゅーとぴあへお越しください。損はさせません!

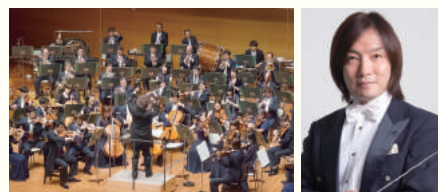


(前列)大野雄太、上間善之
(後列)石井理恵、チャーリー犬和田

夏休みに親子で聴く感動体験コンサート。クラシック初心者にもおすすめ!

子どものための芸術文化体験事業 オーケストラはキミのともだち
■8.5(日)11:30開演・15:00開演 ■コンサートホール

「わくわくキッズコンサート」「特割コンサート」として実施してきた東京交響楽団による名曲コンサートが夏休みにやってきた!指揮は溢れる情熱と気さくな人柄でファンの多い飯森範親。「バイレーツ・オブ・カリビアン」「ディズニー・メドレー」「天国と地獄」「威風堂々」…どこかで聴いたあの曲も総勢80人のオーケストラが奏でると、すごい迫力でびっくり。生で聴くからこそ感動体験をご家族おそろいでどうぞ!



飯森範親(指揮)

新潟県内で活躍する少年少女合唱団が集結!

第41回新潟県少年少女合唱団合同演奏会
■8.11(土・祝)14:00開演 ■コンサートホール

新潟県内で活躍する少年少女合唱団が一堂に会する演奏会を、今年はりゅーとぴあで開催します。新潟県央ジュニア合唱団「プレーメン」、長岡少年少女合唱団、新潟市ジュニア合唱団の3団体が出演し、個性溢れるステージをお届けします。新潟市ジュニアオーケストラ教室も友情出演する総勢200人以上による合同演奏も必見です。



若さ溢れる音色でお贈りする、ジュニアオケの「火の鳥」。

新潟市ジュニアオーケストラ教室 第37回演奏会
■9.16(日)14:00開演 ■コンサートホール

毎年輝かしい音色を聴かせてくれるジュニアオケの演奏会。中高生中心の上級合奏が、ストラヴィンスキーの名曲「火の鳥」に挑みます。咆哮する管楽器のサウンド、うねるような弦楽器の音の波によるパワフルな演奏にどうぞ期待ください。小中学生中心の初級合奏は、楽器の音色をたっぷり響かせたアンサンブルを披露します。音楽好きなお子さんからクラシック音楽ファンの方までお楽しみいただけるプログラムです。



A合奏

B合奏

秋の東京交響楽団

新鋭、王道プログラムでりゅーとぴあ初登場。

東京交響楽団 第109回新潟定期演奏会
■9.30(日)17:00開演 ■コンサートホール

ロシア古楽界から颯爽と登場した1988年生まれ指揮者、マクシム・エメリヤニチェフ。巨匠ムラヴィンスキーの緊張感と説得力、リヒテルの深い音楽性を併せ持つと言われる青い瞳の新鋭が、ブラームス渾身の交響曲第1番をどのように料理するでしょう。前半のメイン、ベートーヴェン「皇帝」のピアニストがイギリスのベテラン、スティーヴン・ハフというのも、うれしい驚きです。なんて贅沢な、聴きどころの多いプログラム!



マクシム・エメリヤニチェフ スティーヴン・ハフ

音楽監督ノットが、交響楽の真髓をお届けします。

東京交響楽団 第110回新潟定期演奏会
■11.4(日)17:00開演 ■コンサートホール

「ラフマニノフの交響曲第2番は、普段あまり指揮する曲ではありません。でも、これまで新潟では厳しい曲をずいぶん演奏してきたので、今回はこれを」と語るジョナサン・ノット。昨年12月のベートーヴェン「英雄」でも、オーケストラが凄まじく燃え上がった一期一会の熱演を聴かせてくれました。今回は、全編に流れる美しいメロディでお客様の心を溶かします。また、ピアニストのヒンリッヒ・アルバースの、ノットを涙させた音楽性にも大注目。



ジョナサン・ノット ヒンリッヒ・アルバース

NHK SO
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO

りゅーとぴあ開館20周年記念

NHK交響楽団演奏会

10/7(日)
16:00開演
コンサートホール



井上道義 辻彩奈

マエストロ井上道義はいつもエネルギーが溢れる。予定調和の安全運転はしないから、演奏会はライブの魅力に満ちています。オーケストラからの信頼も篤く、幾度となく共演し名演を生み出したN響とのコンビは、濃厚なロマンティズムを漂わせるようになりました。今回のメインは、ブラームスの秘めた情熱と切なさあふれる交響曲第4番。第4楽章シャコンヌは、ブラームスが交響曲の分野に書き残した最後のメッセージ。マエストロの指先が、N響からどんな音色を導き出すのか楽しみです!また、モーツァルトのヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」でソリストをつとめる辻彩奈は、名門レーベル、ワーナー・クラシックの日本人初の世界契約第一弾アーティストとしてメジャーデビューしたばかり。伸び盛りの新芽のような勢いがあります。互いに高め合う巨匠と若手、そして新時代を行くN響がどう共鳴するか、乞うご期待。

もしもコンサート中に災害が起こったら? 話題の「避難訓練コンサート」をりゅーとぴあ初開催!

りゅーとぴあ避難訓練コンサート
■10.9(火)14:00開演 ■コンサートホール

コンサートの途中に突然地震が発生!そんな時、落ち着いて行動できますか?「避難訓練コンサート」は、そんな「もしも」に備えて職員とお客様が一緒に行う避難訓練付のコンサートです。お客様にはコンサート中に地震や火事が発生したと想定して、実際に避難をしていただきます。出演は、避難訓練コンサートにびったりの新潟市消防音楽隊の皆さん。素敵な演奏を楽しみながら、防災意識を高められる一石二鳥のコンサートです。



フランス映画音楽界の巨匠フランシス・レイ。永遠に切ない、あの名曲が今、美しくよみがえる!

フランシス・レイ・オーケストラ
■10.21(日)14:00開演 ■新潟県民会館

お洒落で美しいフランシス・レイの音楽世界!フランス映画音楽の伝統を受け継いだバトリス・ペリエラス氏を指揮者に迎え、「ダバダバダ」から始まるメロディーが印象的な「男と女」、1970年度アカデミー賞作曲賞受賞作品「ある愛の詩」、1960年代を代表する魅惑のサスペンス作品「雨の訪問者」などフランシス・レイ本人が選曲・監修する特別プログラム。珠玉のメドレーが会場に散りばめられます。



ピアソラのキンテート(五重奏)を豪華アーティストで再現!

りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.33
三浦一馬キンテート2018 ~ガーシュウィン&ピアソラ
■11.3(土・祝)15:00開演 ■コンサートホール

世界的バンドネオン奏者の三浦一馬が、ピアソラの「キンテート(五重奏)」の再現に挑みます。バンドネオン・ヴァイオリン・ピアノ・コントラバス・エレキギターというオリジナル編成によるアグレッシブな演奏で、大人なタンゴの世界に導いてくれるでしょう。共演するのは、りゅーとぴあでも大絶賛を博した石田泰尚(ヴァイオリン)をはじめとする国内最高峰の演奏家たち。ガーシュウィン「ラプンディ・イン・ブルー」なども披露する濃密な音楽の時間をお楽しみください。



三浦一馬

美しい声とオルガンが紡ぐ、祈りの響きに満たされて。

山本真希 オルガンリサイタルシリーズ グレンツィングオルガンの魅力 No.25
「バッハ<後編> ~ケーテン、ライブツィヒ時代~」
■11.10(土)17:00開演 ■コンサートホール

専属オルガニスト・山本真希によるリサイタルシリーズ第25回は、2017年にウィーン国立歌劇場で鮮烈なデビューを果たしたカウンターテノール・藤木大地をゲストに招いてお贈りします。「音楽の父」J.S.バッハの後半生において作曲された教会カンタータやコラールを取り上げたプログラムで、心洗われる2時間をお約束します。音楽都市ウィーンの聴衆が絶賛した藤木大地の美声と、新潟市ジュニア合唱団によるアカペラコーラスとともに、バッハのオルガン音楽をご堪能ください。



山本真希 藤木大地

APRICOTが名作に挑んだ1年間の集大成!
この夏、いちばん元気になる物語をあなたに。

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT2018夏季公演「ハイジ」
■8.10(金) 14:00開演 / 11(土・祝) 12:30・17:30開演 / 12(日) 14:00開演 ■劇場

2018年3月、スタジオ・トライアル公演として上演し好評を博したAPRICOTの「ハイジ」が、完全版になってりゅーとぴあ劇場に登場!スタジオ公演では表現しきれなかったハイジの世界を、丁寧かつダイナミックに描き出します。劇場公演ならではの演出や美術は必見。ちょっと新しいAPRICOTに出会えるかも...?舞台を彩るのは、ピアノ・ドラマ・キーボードの生演奏。子どもたちの瑞々しい歌声をのせて皆様の心にお届けします。ぜひご家族でお楽しみください。



APRICOT2018春季公演「ハイジ」-スタジオ・トライアルより



長塚圭史

阿佐ヶ谷スパイダースが8年ぶりにりゅーとぴあに登場。
圧倒的な世界観をぜひ劇場で!

阿佐ヶ谷スパイダース「MAKOTO」
■9.1(土) 13:30開演 ■劇場

舞台のみならず、ドラマや映画でも活躍する長塚圭史が主宰を務める阿佐ヶ谷スパイダースが、新作を携えて8年ぶりにりゅーとぴあ劇場に登場します。作・演出の長塚圭史が、医療事故で妻を失った失意の男のドラマを圧倒的な世界観で描き出します。改めて劇団員として加わった中村まこと主演に、オーディションによって新たに7人のメンバーを加えた「新生・阿佐ヶ谷スパイダース」。渾身の舞台をどうぞお見逃しなく!

湊町新潟の情緒と品格、歴史を感じさせる古町芸妓の粋と芸。
第三十回となる記念公演に乞うご期待!

第三十回ふるまちな新潟をどり
■9.23(日・祝) 12:00・15:30開演 ■劇場

長い伝統と格式を誇る新潟の古町花柳界。その名声を支えてきたものが全国に名だたる料亭と、なにより古町芸妓の磨き抜かれた芸とされています。この公演では、新潟の夜を彩り続け、湊町新潟の情緒と品格、歴史を感じさせる古町芸妓の芸を舞台にて披露いたします。1982年の上越新幹線開業を契機として公演され、このたび第30回の記念公演となります。郷土新潟で育まれてきた日本舞踊と囃子の伝統芸能をどうぞご堪能ください。



前回公演より

能の最高峰・老女物を観世宗家により上演。
後半は華やかな「石橋」で20周年を祝います。

りゅーとぴあ開館20周年記念 秋の能楽鑑賞会(観世流)
■9.29(土) 13:00開演 ■能楽堂

りゅーとぴあ開館20周年を記念した特別公演です。能の最高峰・老女物の一つ「卒都婆小町(そとわこまち)」を、観世宗家・観世清和により上演します。りゅーとぴあ能楽堂では初上演となります。さらに、歌舞伎の「連獅子」のもとになった華やかな「石橋(しゃっきょう)」を、宗家の弟で新潟の能楽の普及に尽力してきた山階彌右衛門と、観世芳伸の双子の兄弟による獅子でお楽しみいただけます。



観世清和

能「卒都婆小町」

劇団四季65周年を記念してお贈りする、
進化系エンターテインメント。

劇団四季「ソング&ダンス65」
■10.18(木) 18:30開演 ■新潟県民会館

ミュージカルの名曲や華やかなダンスシーンがぎっしり詰まった劇団四季「ソング&ダンス」。ドラマでもない、ミュージカルでもない、新ジャンルのエンターテインメントとして、熱い興奮をお届けしてきた超人気シリーズです。四季を代表するトップシンガーとダンサーたちが繰り広げる渾身のパフォーマンス、迫力のステージ。舞台と客席との一体感を味わいながら、熱いパワーに満たされるよるこび…。今までにない感動の世界へ、ぜひ!

SONG&DANCE 65
ソング&ダンス



撮影:荒井健

20回目の新潟独演会!
心地よい流暢な口調で語る、粋な落語をたっぷり!

春風亭小朝 独演会 第二十回公演
■11.11(日) 14:00開演 ■劇場

年間200回を超える独演会・講演会を全国で行い、多彩な才能を発揮する春風亭小朝の独演会。古典は深く、新作はドラマチック。円熟味を増し、さらに輝きを放ち続ける高座は必見。落語界のトップを走る花形落語家の、粋な落語をたっぷりとお楽しみください。りゅーとぴあ20周年に、20回目の独演会です。



春風亭小朝

ただ純粋に観客を魅了することを追求した、奇跡のミュージカル!開館記念、開館3周年に続き、開館20周年に待望の再演!!

りゅーとぴあ開館20周年記念 ミュージカル

ジャンポーの森で眠る

りゅーとぴあ 劇場 10/19(金) 19:00開演 10/20(土) 13:00開演・18:00開演 10/21(日) 13:00開演

1998年に開館記念ミュージカルとして上演。ただ純粋に観客を魅了する舞台の追求を出発点に、新潟のスタッフとオーディションで選ばれたキャスト、そして東京で活躍するキャスト・スタッフとつくりあげ、その高いクオリティに劇場は大きな感動に包まれました。2001年にリメイク。ヒロイン・ファデットをクローズアップした構成で上演し、新潟の出演者が好演する等、大きな話題を集めました。そして、2018年一。リメイク版「ファデット」の構成を用い、新演出版として、新しい「ジャンポーの森で眠る」を生み出します。プロの俳優たちと、オーディションで選ばれた60名以上の新潟キャストたちの熱演にご期待ください!

開館3周年記念ミュージカル「ファデット」(2001年3月)

松村雄基 木村花代

水木しげる×前川知大!
佐々木蔵之介・松雪泰子・白石加代子が出演。

「ゲゲゲの先生へ」
■11.22(木) 19:00開演 / 23(金・祝) 13:00開演 ■劇場

紀伊國屋演劇賞受賞など、現代日本演劇を牽引する劇作家・演出家の前川知大が水木しげるの世界に挑みます。自身の劇団・イクウメでも現実の中の異界を描き続け高い評価を受ける前川が、水木しげるの世界観をオリジナルストーリーの演劇として創出します。佐々木蔵之介、松雪泰子、白石加代子など個性豊かな実力派キャストが揃いました。はたしてあの妖怪たちは登場するの?どうぞご期待ください!

佐々木蔵之介 松雪泰子 白石加代子



全曲新曲で挑む、新作公演「巡-MEGURU-」
鼓童が新たに生まれ変わる!

鼓童「巡-MEGURU-」
■11.30(金) 18:30開演 ■新潟県民会館

秋から日本全国ツアーを開始する新作「巡-MEGURU-」。鼓童入団後まもなく舞台の中心に立ち、演奏だけでなく作曲やアレンジなどでも才能を発揮してきた住吉佑太が初演出を担います。住吉が生まれ育った香川に伝わる獅子舞や佐渡の鬼太鼓など、郷土芸能をさりげなく織り込み、再創造することによって、住吉特有の音楽世界が鼓童の太鼓音楽をさらに広げていきます。今までにはない試みが凝縮されている今作。新しい才能が鼓童を未知なる世界へ飛躍させます。



撮影:岡本隆史

馬場あき子がおすすめする、
「今みていただきたい舞台」。

馬場あき子特選 能楽鑑賞会 塩津哲生の「景清」
■12.9(日) 14:00開演 ■能楽堂

優れた能の「目利き」でもある歌人・馬場あき子が選び抜いた能楽師、演目を上演する好評シリーズです。第5弾では、喜多流・塩津哲生が満を持して登場。源平の戦いで活躍した平家方の武将・景清のその後の姿を描いた能「景清」を上演します。人生の悲哀や親子の情愛を描き出した名作です。演能前には、馬場あき子のお話で作品へのイメージをふくらませ、さらに能をお楽しみいただくことができます。



能「景清」

馬場あき子

宮藤官九郎がW・シェイクスピア作品初演出!
ロミジュリ史上、最珍傑作誕生?!

「ロミオとジュリエット」
■12.19(水) 19:00開演 ■劇場

許されぬ恋に身を焦がした末に悲劇的結末を迎える2人の恋愛劇一。あまりにも有名なこの名作を、宮藤官九郎の脚色・演出で上演します。ロミオ役に三宅弘城という意表をつくキャストで、今まで誰も見たことのない、斬新で、しかし普遍的な喜悲劇を創り上げます。ユニークで多彩なキャストとともに、まったく新しい作品として再構築する。宮藤版「ロミオとジュリエット」。ロミジュリ史上、最珍傑作(?)にご期待ください!



森川葵

三宅弘城

りゅーとぴあの舞台裏に“潜入”しよう!

～バックステージツアーへの招待～



参加無料!
お土産があるかも?!

一般の方が普段入ることのできない舞台裏に潜入できる、バックステージツアー。「ただ見てもらうだけではおもしろくない!」と、りゅーとぴあの舞台技術スタッフが知恵を絞って、盛りだくさんの体験をご用意しています。昨年の改修工事で最新設備が導入されているので、過去に参加された方もぜひリピートを。写真・ビデオの撮影OKなので、遠慮なく記録に残してくださいね!



能楽堂
紙の能面体験。「こんなに視野が狭いの?」「見えない!舞台から落ちそう!」という方続出。



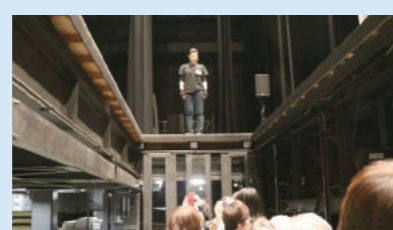
「お幕～」の掛け声とともに持ち上げる揚げ幕体験。これが結構重いんです。



展示している和楽器は、実際に手にとって音を出すこともできます。



劇場
フォロースポット操作体験です。劇場の一番高いところからスナイパーのように狙いましょう。



大迫り体験です。出演者や道具を奈落(ならく)から持ち上げる、迫りに乗ることができます。



機構操作体験です。スイッチ類が多いので、メカがお好きな方は萌えること必至。



コンサートホール
パイプオルガン(スペイン・グレンツィング社製)を見学。パイプの数はなんと4,843本!



調光室・音響調整室。最新設備を使って光と音を自在に操ることができます。



舞台裏の壁面には、出演者が残っていたサインがざっしり。誰が書いたかの説明も。

参加無料 今年度のバックステージツアー

「能楽堂編」8.25(土) 11:00~12:00 14:00~15:00 「劇場編」2019.3.16(土) 11:00~12:30 14:00~15:30

お申し込み方法など、詳細はホームページまで www.ryutopia.or.jp

【お問い合わせ】りゅーとぴあ舞台技術課 高橋・遠藤 TEL.025-224-5617

山形交響楽団 新発田公演



垣内悠希(指揮)



山形交響楽団

7月29日(日)

16:00開演

新発田市民文化会館(大ホール)

全席指定 ¥2,000

好評により毎年恒例となった山形交響楽団の演奏会を破格の特別料金(¥2,000)で開催します。今回は、現在その将来が最も囁望される指揮者の一人である垣内悠希氏を迎え、ベートーヴェンの交響曲などを演奏します。ぜひお聴きください。

【予定曲目】

ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲

ハイデルン:トランペット協奏曲

ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」

【プレイガイド】

喫茶「紫音」(新発田市民文化会館内)、

新潟県民会館チケットセンター ほか

主催・お問い合わせ: 新発田市民文化会館 TEL.0254-26-1576

CM出演で話題 踊る指揮者・ジェントル久保田率いる

Gentle Forest Jazz Band Live ジェントル・フォレスト・ジャズ・バンド ライブ

心が弾んで止まらない! ジャズ総合エンターテインメントSHOW



ジェントル久保田

9月1日(土) 16:00開演

新発田市民文化会館 <大ホール> 全席指定 ¥2,000

【プレイガイド】喫茶「紫音」(新発田市民文化会館内)、新潟県民会館チケットセンター ほか

主催・お問い合わせ: 新発田市民文化会館 TEL.0254-26-1576

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで info@ryutopia.or.jp

TOKI弦楽四重奏団2018 15周年記念コンサート

7月30日(月) 19:00開演

りゅーとぴあ コンサートホール

全席自由 ¥3,500

学生 ¥1,500 (要学生証)



平山友紀子(Pf) 小藤佳子(Vn) 福富祥子(Vc) 岩谷祐之(Vn) 平山真紀子(Vn) 鈴木康浩(Vla) 上森祥平(Vc)

【曲目】

モーツァルト:弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調 K.458「狩」

ドホナーニ:弦楽六重奏曲 変ロ長調

ブラームス:ピアノ五重奏曲 ヘ短調 作品34

【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、新潟伊勢丹、コンチェルト

7/28(土)14:00 柏崎市文化会館アルフォーレ、7/29(日)14:00 長岡リリックホール

主催・お問合せ: TOKI弦楽四重奏団実行委員会 TEL.025-222-0707

Piano Joint Concert VI

釜崎禎・丸山亜希子ピアノジョイントコンサート



【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、新潟伊勢丹、コンチェルト ヤマハミュージックリテイリング新潟店

主催・お問合せ: Y music TEL.072-983-6036

大阪芸術大学を卒業後、国内外で活躍する釜崎禎・丸山亜希子による6回目となるジョイントコンサート。2台ピアノによる息のあったカルメン幻想曲は必聴!

8月19日(日) 14:30開演

りゅーとぴあ スタジオA

全席自由 ¥2,000 (当日 ¥2,500)

【曲目】

ショパン:即興曲 第1番 Op. 29 即興曲 第4番 Op. 66

“幻想即興曲”バラード 第4番 Op. 52

ラヴェル:古風なメヌエット

リスト:スペイン狂詩曲

ミヨー:スカラムーシュ(2Pianos)

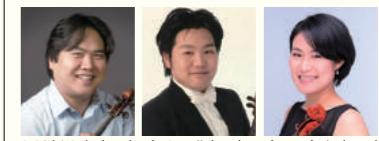
ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ(連弾)

アンダーソン: カルメン幻想曲(2Pianos)

長岡開府400年記念事業

アフィニス夏の音楽祭 長岡特別演奏会

室内楽の祭典「アフィニス夏の音楽祭」で磨き上げられた珠玉のアンサンブルを出演者のトークとともに贈ります。



川崎洋介(Vn) 高和 雅(Vn) 太田玲奈(Vla)



石原まり(Vc) 居福健太郎(Pf)

8月28日(火) 19:00開演

長岡リリックホール

コンサートホール

全席自由 一般 ¥1,500

小学生~高校生 ¥500

【特別出演】

長岡少年少女合唱団、

リリック・ジュニア・アンサンブル

【曲目】

ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲

イ長調 Op. 81B. 155ほか

【チケット取り扱い】長岡リリックホール

主催: 長岡市、(公財)長岡市芸術文化振興財団、(公財)アフィニス文化財団

お問合せ: (公財)長岡市芸術文化振興財団 TEL.0258-29-7715

柏崎古典フェスティバル2018プレイベント

能ワークショップ ~ようこそ、能の世界へ~



【プレイガイド】柏崎市文化会館アルフォーレ(電話予約可)

主催・お問合せ: 古典を活かした柏崎地域活性化事業実行委員会(柏崎市文化会館アルフォーレ)

TEL.0257-21-0010

12月の能公演に向けて、「能」を身近に感じられるワークショップを開催します。日本が誇る伝統芸能「能」の魅力、奥深さをプロの能楽師がわかりやすく解説します。

9月2日(日) 14:00~15:30

柏崎市文化会館アルフォーレ

マルチホール

全席自由 ¥500 ※中学生以下無料(要入場整理券)

小学生以上対象 定員100名

【出演】

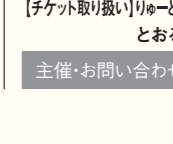
中村孝太郎、木谷哲也(シテ方宝生流)

【内容】

能とは/構え、運びの体験/面、装束に触れる/

謡の体験 ほか

和楽祭 ~和の伝統 未知なる出会い~



新潟県にゆかりのある伝統芸能若手世代の6名が会いました。

それぞれの伝統を活かしながら、オリジナル演目を中心にこれまでにないコラボレーションをお届けいたします。是非、ご堪能ください。

9月30日(日) 15:00開演

りゅーとぴあ能楽堂

一般 ¥4,000 大学生~高校生 ¥2,000

小中学生 ¥1,000 **7月中旬発売予定**

【出演】

武藤祥圃(箏)、大谷菊一郎(津軽三味線)、

田村優子(篠笛)、田村佑介(和太鼓)、

愛運和美(和太鼓・篠笛)、花柳幸結耶(日本舞踊)

【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、新潟伊勢丹、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1階)

とおる邦楽器、にいがた音楽鑑賞会

主催・お問い合わせ: 和楽祭実行委員会 TEL.080-9023-1917

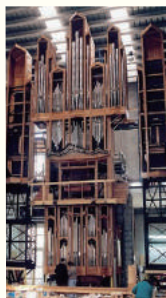
第5回 オルガン製作者 ゲルハルト・グレンツィング

りゅーとぴあの大オルガンを製作したゲルハルト・グレンツィングさんは、バルト海沿岸に位置するロシアの飛び地、カリニングラード州チェルニャホフスクの出身です。北ドイツ、ハンブルグの名工ドルフ・フォン・ベッケラートの下でオルガン建造を学び、その後スウェーデンやオーストリアなどヨーロッパ各地でオルガンビルダーとしてのキャリアを積みました。1967年から数年にわたってスペイン、マジョルカ島の歴史的オルガンの修復を手掛けたことで、スペインのオルガンに魅了されたグレンツィングさんは、1972年、スペイン、バルセロナ近郊のエル・パビオールに自身の工房を設立し、ヨーロッパをはじめ北南米やイスラエル、韓国、日本など世界各地でオルガン製作、また、歴史的オルガンの修復活動を行っています。2006年から4年間、ISO国際オルガン製作者協会の会長を務めました。

4人の仲間とスタートさせた会社は現在18名。もともと映画館だった建物を改築した工房には、修復部門、パイプ製作部門、楽器の組み立てルームがあり、職人さんたちはそれぞれ専門分野に分かれて作業を行っています。高さ17mの広々とした組み立て

ルームでは、製作した楽器を完全に組み立てることができ、設置前に入念に調整することが可能です。このような準備を経て、実際設置場所は短期間で組み立てることができるそうです。工房に空調設備はなく、外の気温と同じように真夏には40℃をこえ、真冬にはマイナスになることもある中、作業が行われるそうです。

グレンツィング社では、改造されていない数多くの歴史的オルガンの修復を通して得た様々な伝統と知識、新しい発見、そういった先人たちの技術に感謝しつつ研究が重ねられ、さらに発展させて、時代の要求に合った楽器製作が行われています。製作されたオルガンと同じように進化し続ける、そんなグレンツィングさんの製作、また修復されたオルガンを今後ご紹介していきたいと思ひます。



2000年、ブリュッセル大聖堂のオルガン建造時、組み立てルームにて



グレンツィング氏(中央)と職人さんたち

オルガンひとくちメモ

多くの楽器は製作者のことをmaker(メーカー)と呼びますが、オルガンの場合はbuilder(ビルダー)。オルガンはサイズが大きく、ホールに合わせて現地で“建造”する規模だからです。



オルガンを聴きたい!

山本真希 オルガンリサイタルシリーズ グレンツィングオルガンの魅力 No.25
 バッハ<後編>～ケーテン、ライプツィヒ時代～
 11月10日(土)17:00開演 全席自由 ¥2,000
 2017年ウィーン国立歌劇場で鮮烈なデビューを果たしたカウンターテノール・藤木大地がゲスト。公演の詳細は4ページをご覧ください。



歴代専属オルガニストからメッセージ

7/28(土)に「オルガン・トリニティ」に出演する歴代専属オルガニストの皆さんから、りゅーとぴあの思い出をお聞きました!



初代:
吉田恵さん 1998～2002在籍

オルガンの組み立てから見ていたので、完成した姿を見て圧倒されました。完成後はできる限り長く弾いてたくて早朝や深夜も練習。オープニングコンサートでJ.S.バッハの前奏曲とフーガ変ホ長調を演奏し、今でもこの曲を弾くたびに思い出します。



二代目:
和田純子さん 2002～2006在籍

特に印象強く残っているのはページェント(聖劇)形式で行ったクリスマス・コンサートです。台本を演劇担当にお願いし、大道具の馬小屋は舞台担当が製作し、共演したカベラの衣装も縫ってもらい音楽企画チームを超えてホール全体での製作となりました。



三代目:
山本真希さん 2006～在籍中

就任間もない頃に聴いたオール・スペイン・プログラムが印象深いです。スペイン製の楽器の特性を生かした素晴らしい演奏に衝撃を受け、スペイン音楽がとても好きになりました。今年初めのオーバーホールでは輝くような響きになった音色に感動しました。

オルガン・トリニティ ここが聴きどころ!

「オルガンのレパートリーに欠かせないバッハをはじめ、ドイツ、フランス、イタリア、スペインなどヨーロッパ各地の作品を、オルガンの多彩な音色で楽しんでほしい」と山本真希さん。りゅーとぴあ20年の歴史で活躍した3人が夢の共演を果たし、三者三様の響きで奏でます。ご期待ください!

間もなく開演

オルガン・トリニティ
 ～歴代専属オルガニストによる
 ジョイント・コンサート～

2018年7月28日(土) 14:00開演
 コンサートホール

※古町(FURUMACHI):りゅーとぴあに一番近い老舗商店街

ぶらりFURUMACHI

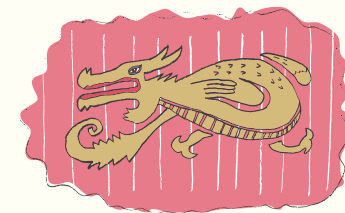
文・イラスト:迫 一成 (hickory03travelers)

vol.33

まちをゆるゆる歩く～

「きもちよか～」。心の声がつい口から出てしまうくらい、過ごしやすい気候ですね。ヒト以外の生き物も活き活きしている感じが伝わります。古町にある僕のデスクの、窓の景色も緑が元氣。長屋の壁面で緑の蔦がのびのびしています。

さて、ちょっと前の、春の出来事です。初対面の方たちと、上古町、白山神社、県政記念館というコースで写真を撮りつつのんびり散策する機会がありました。小学生から50代の方までという、わりと幅広い世代の参加者の皆さんです。僕が知っている、まちのちょっとした情報を、できごとにお話ししながら(笑)。面白い物や、「おや?」と思うような物を探しながらの散策です。まちには、不思議なものがたくさんありますね。お店のディスプレイもそうだし、壊れかけた民家や、へんなどころにある落書きも。白山神社の裏側にある小さな神社の神様たちも、個人的で楽しいです(こんなこと言っているのかな…)。県政記念館はやっぱりカッコいい。府県会開



カミフルでマけたりゅー!!

設期の議事堂としては現存する唯一の建物。これは自慢ですね。

ゆるゆると、大した目的もなく、学ぼうとする気持ちもさほど持たず、ぶらぶら歩く。貴重ですね。心と時間の柔軟体操をしているような感じでしょうか。おススメです。2人だとさみしいので、5人くらいでばらばらと歩くのが良い気がします。暑くなる前にぜひ。

PROFILE 迫 一成 Sako Kazunari

1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。 <http://www.h03tr.com>

RYUTOPIA Before? After?



りゅーとぴあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄ってみて。“パートナーショップ”ではお得な特典がいっぱい!

古町靴製造所 古町本店

米どころ新潟の、良質な素材を使った靴の甘酒専門店。米靴の甘酒は、ノンアルコール、ノンシュガー。そして「飲む点滴」と呼ばれるほど栄養バランスに優れています。「甘酒って苦手かも…」「体にいいって言われているけど…」そんな方も美味しく靴を楽しめるドリンクを、多数取り揃えています。古町散策の途中のひとつやすみに、新潟観光のお土産に、美味しくおしゃべりな靴はいかがですか?



新潟市中央区古町通二番町533番地
 TEL 025-228-6570
 【営業時間】11:00～18:00
 ※冬季(12月～2月)10:00～17:00
 【定休日】火曜



パートナーショップ特典 靴ドリンク(靴の甘酒)50円引き

パートナーショップとは?

りゅーとぴあで開催された公演チケットか、りゅーとぴあ友の会 N-PAC mate 会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。詳細はりゅーとぴあホームページでご確認ください。 ※公演によっては対象外のものもございます。

りゅーとぴあ SHOP 通信

りゅーとぴあSHOP(館内2F インフォメーション)
 営業時間 11:00～19:00(休館日を除く)

りゅーとぴあSHOP(ショップ)商品紹介!!

だんだんと気温も高くなり、気付けば2018年も後半に。当館2階インフォメーション併設のSHOPでは、常時約200点の商品を販売しています。インテリア関連商品、楽器モチーフのアクセサリや食器類、Noismグッズ、お土産品、和小物など幅広いジャンルを取り揃えています!

NEW SHOP限定オリジナルグッズ紹介

芸術文化の発信地りゅーとぴあは、いつもみんなのドキドキ・ワクワクが生まれる場所でありたい。そんな思いを新しいグッズに込めました。今回はオリジナルグッズ第2弾として缶バッジをご紹介します。“RYUTOPIA”の文字がさりげなく入った、サイズや絵柄の異なる全11種類をご用意。バッグや帽子、Tシャツなどのワンポイントに、ご家族・ご友人同士でお揃いや色違いにしてもお楽しみいただけます。



缶バッジ 大 各¥400
 全3種類 直径55mm

缶バッジ 中 各¥303
 全4種類 直径43mm

缶バッジ 小 各¥206
 全4種類 直径25mm

STAFF COLUMN

スタッフの
 新着情報

メモ帳 各 ¥486
 サイズ:縦105mm×横74mm

便利な罫線入りのリングノートタイプ。紙ペンとセットでギフトとしてもおすすめ!



※価格は全て税込です。